

平成31年2月28日
四国電力株式会社

インドネシア北スマトラ州における水力発電事業への参画について

当社は、テレグラ・アジア・エナジー社¹（以下、テレグラ社）が開発を進めるインドネシア北スマトラ州における水力発電事業に、三井物産株式会社とともに参画することとし、本年2月14日に3社間で契約を締結しました。

当社にとっては、東南アジアで初の発電（I P P²）事業であり、海外での水力発電事業への参画も初めてとなります。

本件は、水力資源が豊富な北スマトラ州に出力1万kWの「バタントル3発電所」を建設し、インドネシア電力公社（PLN）へ20年間の長期売電契約に基づいて電力を供給するもので、運転開始は2020年を予定しております。

本件において、当社は、これまでに培ってきた水力発電における建設・運転・保守などの技術・ノウハウを活かして設計・建設段階から事業を支援し、同国における電力の安定供給に貢献してまいります。

また、同国内には本件以外にも有望な水力発電事業の案件が複数あるため、引き続き調査を進め事業の実現に向けて鋭意取り組むなど、再生可能エネルギー事業を含む海外I P P事業の一層の拡大に努めてまいります。

1 PT.Terregra Asia Energy：インドネシアの再生可能エネルギー発電事業者

2 I P P：Independent Power Producer 独立系発電事業者、卸供給事業者

当社では、これまで中東諸国（カタール、オマーン〔2件〕、アラブ首長国連邦）および米国でのガス火力発電、チリでの太陽光発電事業に参画しており、海外発電事業としてはこれが7件目となる

[別紙] インドネシア北スマトラ州 水力発電事業の概要

以上

インドネシア北スマトラ州 水力発電事業の概要

1. プロジェクト概要

発電所名	バタントル3発電所
所在地	インドネシア北スマトラ州北タパヌリ県 (最寄の主要都市メダンから南に約200km)
出力	1万kW
出資者 ()内は出資比率	当社(15%) 三井物産株式会社(15%) テレグラ・アジア・エナジー社(50.25%) ほか
発電方式	流れ込み式(川の水をそのまま発電所に引き込んで発電する方式)
売電先	インドネシア電力公社(PLN)
商業運転開始	2020年(予定)

2. 発電所位置図

